

【実績報告レポート】

和太鼓 コンサート



2020.12.6.SUN
14:00 START (13:30 OPEN)

びわこ和太鼓楽団 in 滋賀

×

まといの会 in 愛知

ゲスト出演

大橋亮介、井上陽介、神谷俊一郎、比江嶋さとる、細田佳揮、林昂汰、中谷仁美、西村真依、小枝愛果

会場

安土文芸セナリヨ

主催：NPOひむれ和太鼓プロモーション

実施要項・実施実績

実施要項

【タイトル】

滋愛 ～じあい～ 和太鼓コンサート

【日時】

2020年12月6日(日) 13:30 開場 14:00 開演 16時15分終演

【入場料】

一般：2,000円(当日2,500円)

小学生以下：50円(当日500円)

※保護者膝上の乳幼児は無料

ダブル特典チケット：3,000円

シングル特典チケット：2,500円

【場所】

安土文芸の郷セミナリヨ

【出演団体】

びわこ和太鼓楽団(滋賀)

まといの会(愛知)

プロのゲストステージ(大橋亮介、林昂汰、他7名)

【コンサート内容】

滋賀と愛知、それぞれで活動する2つの団体で作り上げる、和太鼓大好き仲間の交流によるコンサート。

それぞれ2チームが30分ずつ演奏を行い、その後に合同演奏を行う予定だったが、コロナの影響により断念。

10分間の休憩を挟み、プロのゲスト演奏を約60分間行った。

【主催】

NPOひむれ和太鼓プロモーション

実施実績（結果）

来場観客数 190名

出演者数 35名

スタッフ数 10名

会場要綱

会場（全体）

会場名：安土文芸セナリヨ

住所：滋賀県近江八幡市安土町桑実寺 777 番地

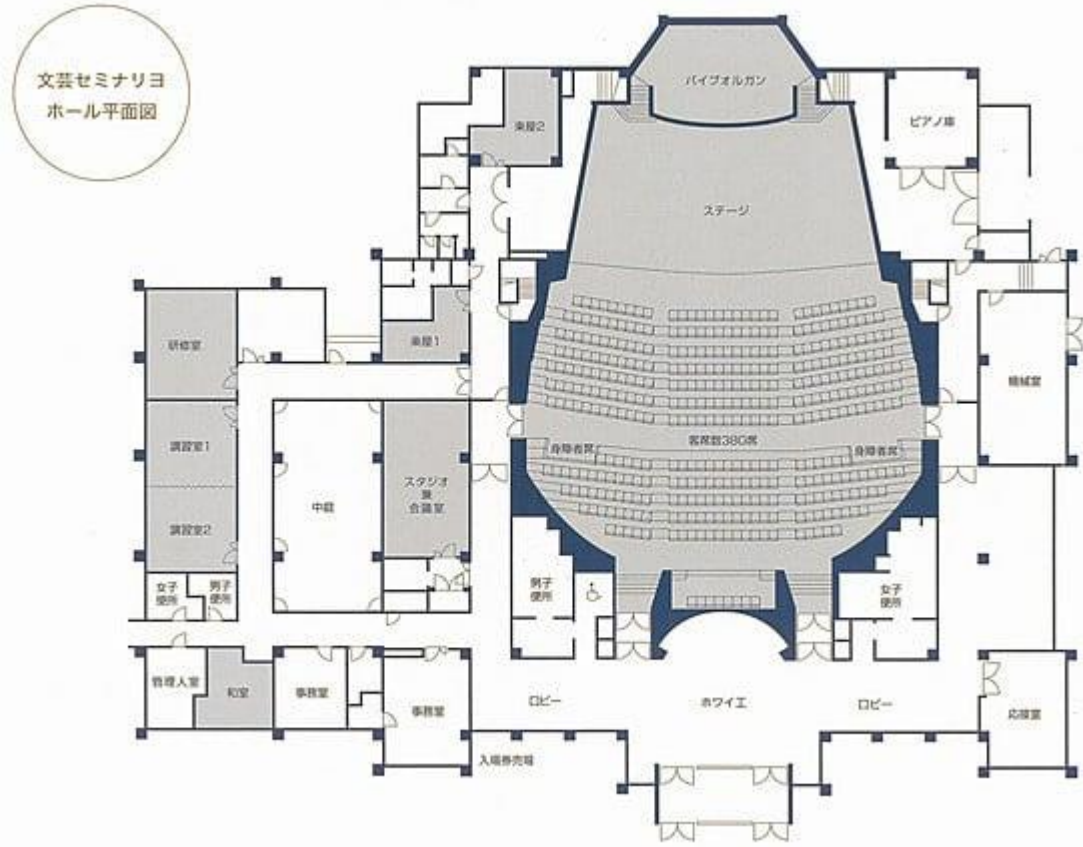


会場（詳細）

メイン会場：ステージ

受付：ホワイエ、ロビー

控室：楽屋1・2、スタジオ兼会議室、研修室、広州室1・2、和室



舞台



客席

記録写真

びわこ和太鼓楽団



まといの会



ゲスト



タイムテーブル

12月6日(日)

滋~じあい~愛

当日タイムテーブル

	びわこ和太鼓楽団	まといの会	ゲスト	音響・照明	撮影	外部スタッフ	
8:30							8:30
8:45							8:45
9:00	集合	観入 9:00~		音響・照明入り			9:00
9:15	リハーサル 9:15-9:45			びわこ和太鼓楽団 9:15-9:45			9:15
9:30			ゲスト入り				9:30
9:45	(挨拶・集合写真) 合同曲リハーサル 9:45-10:30		(挨拶・集合写真)	(挨拶・集合写真) 合同曲リハーサル 9:45-10:30			9:45
10:00						10:00	
10:15						10:15	
10:30		リハーサル 10:30-11:15		まといの会 10:30-11:15			10:30
10:45							10:45
11:00							11:00
11:15							11:15
11:30			リハーサル 11:15-12:15	ゲスト 11:15-12:15		受付スタッフ入り	11:30
11:45							11:45
12:00							12:00
12:15							12:15
	びわこ和太鼓楽団	まといの会	ゲスト	音響・照明	撮影	スタッフ	
12:30	W&S特典者 開場						12:30
13:30	一般開場						13:30
14:00	開演						14:00
	びわこ和太鼓楽団						
	まといの会						
	合同曲わっしょい						
	休憩						
	ゲスト演奏						
16:30	終演						16:30
	撤収	W特典 写真撮影 30名	撤収				
18:00	完全撤収						18:00

チラシ

和太鼓コンサート

滋愛 ~じあい~

初開催!

2020.12.6.SUN
14:00 START (13:30 OPEN)

びわこ和太鼓楽団 in 滋賀 × まとの会 in 愛知

滋賀と愛知 それぞれで活動する2つの団体が作り上げる、和太鼓大好き仲間との交流によるコンサート。
和太鼓を通じたステキなつながりから生まれる音をお楽しみください!

ゲスト出演
大橋亮介、井上隼介、神谷俊一郎、比江嶋さとる、細田佳博、林昂汰、中谷仁美、西村真依、小枝豊果

コロナウイルス感染対策として、入場者数に制限がございます。ご了承ください。
ご来場の皆様には ①マスクの着用 ②入り口での手指の消毒 ③検温 へのご協力をお願いいたします。

チケット 一般：2,000円 (当日 2,500円) / 小学生以下：50円 (当日 500円) ※ 座席番号より乳幼児は無料

主催 NPO ひむれ和太鼓プロモーション
E-mail: info@ryo-wadaiko.com 電話: 070-5672-9857 (担当: 大橋)

会場 安土文芸セナリヨ 滋賀県近江八幡市安土町桑実寺777番地 TEL: 0748-46-6507 http://www.bungei.or.jp/

主催: NPO ひむれ和太鼓プロモーション Design: SETSU (USAGI WORKS)

初開催 滋愛 ~じあい~ 和太鼓コンサート

びわこ和太鼓楽団 in 滋賀

普段は別々のチームや教室で和太鼓をしているメンバーで構成された合同チーム。
出演がある度にメンバーを招集して初回は2016年から始まり、2017年・2019と合計3回行う。毎回メンバーは違っており、ただ本番を一緒に演奏するだけでなく、数回の合同練習を通して1つのチーム作りを大事にしている。
『和太鼓は人と人と繋ぐツール』をモットーに、滋賀県の和太鼓文化を更に盛り上げようと活動している。

まとの会 in 愛知

2017年7月、同世代の和楽器奏者が気兼ねなく集まれる“場”として発足。会名は、江戸時代に火消し達が自らの存在を示すために使用していた「鑼」に由来し、ここでいう「鑼」とは各自が背負う所属団体のことをいう。
演奏だけではなく多様な交流を行うことを目的としており、シンボルマークにはそれぞれが掲げてきた「鑼」をそっと持ち寄り、新たな交わりが生まれる場であり続けたいという思いが込められている。

member
大橋亮介、村田大夢、荒川明穂、村山万理、松岡昭、若林裕子、外村咲子、日永つかさ、新井清美、松岡康子、林昂汰、八木健輝、林健介

member
神谷俊一郎、山川慎平、青木よしあき、山田健悟、杉本佳奈美、藤倉涼希、高尾慎一郎、佐藤武太、田上翔太郎、野水敬太、平澤晶、野々垣海斗、土田純平、土田伸平、竹内演暁

ゲスト出演 special unit

大橋亮介 (和太鼓) 井上隼介 (和太鼓) 神谷俊一郎 (和太鼓) 比江嶋さとる (鑼笛)

細田佳博 (和太鼓) 林昂汰 (和太鼓) 中谷仁美 (ダンス) 西村真依 (ダンス) 小枝豊果 (ダンス)

会場アクセス
安土文芸セナリヨ 近江八幡市安土町桑実寺777番地 名鉄電王インターまたは八日市インターより車で約30分 (無料駐車場あり) JR 琵琶湖線安土下車徒歩25分

チケット

滋愛 ~じあい~ 和太鼓コンサート

2020年12月6日(日)
13:30 開場 / 14:00 開演

出演 びわこ和太鼓楽団、まとの会、ゲスト

一般：2,000円(当日 2,500円)
小学生以下：50円(当日 500円)

入場券

小学生以下

No.

会場：安土文芸の郷 文芸セナリヨ
(滋賀県近江八幡市安土町桑実寺777番地)

主催：NPO ひむれ和太鼓プロモーション

Eメール info@ryo-wadaiko.com
電話 070-5672-9857 (担当: 大橋)

氏名

電話番号

プログラム

第1部



introduction
YAYOI
ピリオド.
WAHAHA

三宅
Caught off guard
黎明
丑寅
なみのはな



まといの会
MATOI NO KAI

合同曲 ワッショイ!

— 休憩 —

第2部

ゲスト演奏

伏線
自己中心
ジャンガリング
ざっくばらん
おほみたから

和太鼓
コンサート



2020.12.6.SUN
14:00 START (13:30 OPEN)

びわこ和太鼓楽団 in 滋賀

×

まといの会 in 愛知

ゲスト出演

大橋亮介、井上陽介、神谷俊一郎、比江嶋さとる、細田佳揮、林昂汰、中谷仁美、西村真依、小枝愛果

会場
安土文芸セミナーヨ

主催：NPODびわこ和太鼓プロモーション

ゲスト紹介

●大橋亮介

おほしりょうすけ

13歳の頃から和太鼓を始め、プロチームのサポートメンバーとして韓国公演等に参加。現在、地元の滋賀県近江八幡市を拠点に演奏活動を行っている。プロ和太鼓奏者として活動する傍ら、保育園や中学校・地域のチームなどで指導を行っており、演奏・指導の両面で和太鼓文化を近江八幡から盛り上げようと奮闘している。

●神谷俊一郎

かみやしゅんいちろう

2017年「太鼓芸術祭」から独立。現在は、和太鼓、篠笛、尺八舞踊等の表現活動に加え、舞台演出や作曲活動にも力を注ぎ、和楽器の分野だけでなく、人間性豊かな音楽を三浦良、歌手のAI氏等とも共演をすすめて、世界各所で公演を行う。また、太鼓打ちが楽しくて集まれる場を作りたという思いから「まといの会」を発見、主宰し活動を出している。

●比江嶋さとる

ひえじまさとる

2011年より本格的に篠笛奏者として活動を開始。篠笛自立主催篠笛コンテスト2015にて、国内外の参加者の中で第1位を獲得する。2017年から毎年自主公演を実施し、同年12月24日、1stAlbumCD「明日路」を発表。現在は、篠笛や和太鼓を通して、若い世代にも親しみやすい音楽を追求している。篠笛を小泉なおみ氏、篠笛を出口剛氏に師事。

●中谷仁美

なかたにひとみ

兵庫県出身。幼少期よりクラシックバレエを始め、大阪芸術大学・舞踊コース在学中は舞踊作品だけでなく、ミュージカル作品に役者としても出演しソロパートを担う。卒業後に渡米、Joffrey Ballet schoolに留学。帰国後コンテンポラリーダンスをサイトウマコト氏に師事。現在は関西を拠点に様々な舞台に出演し活動している。

●西村真依

にしむらまい

滋賀県野洲市の「フィーズバレエスタジオ」所属。小学生よりバレエを始め、2015年ルーマニア国立歌劇院での公演参加。2016年イタリア国際バレエコンテストグランプリ受賞。2017年にはアメリカ The Alvin Ailey School Summer Intensive 受賞し、サマースクールに参加。夏に行われるMHB プロデュース スーパーガラにも出演している。

●井上陽介

いのうえようすけ

太鼓芸能集団「鼓童」に所属し、全国44都道府県、アメリカ13州、ヨーロッパ10ヶ国で公演。現在は独立し、和太鼓とチャップリンを自在に操り、主に関西、北海道、全国を舞台に様々なイベントで活躍。和太鼓演奏に限らず、和太鼓教室やチーム指導を行っている。さらにストレッチ整体を奈良(白宅)で行う。

●細田佳揮

ほそだよしき

10歳から東京都五反田町で和太鼓を始め、17歳で大阪のプロ和太鼓チーム「打打打 天鼓」に入団。中心メンバーとして10年多数の国内外のビッグイベントに出演。ヨーロッパ、ロシア、アルメニア、ベトナムなど海外ツアーにも多数参加。帰国後は地元に戻り、演奏活動やワークショップを通じて、愛する故郷の和太鼓文化の発展に尽力している。

●林昂汰

はやしこうた

滋賀県在住。小学2年生から和太鼓を始め、和太鼓は13年生、和太鼓が大好きでプロの演奏の魅力に惹かれ、一昨年春に高校を卒業後、プロになる為毎日日々練習中。

●小枝愛果

こえだあいか

滋賀県野洲市の「フィーズバレエスタジオ」所属。3歳よりバレエを始め、2016年「Passion du Ballet a Kyoto Competition in Summer」や2019年「Japan Ballet Competition」等のコンクールにて入賞を果たす。イギリスマンチェスター Moorland International Ballet Schoolに留学。夏に行われるMHB プロデュース スーパーガラにも出演している。

おほみたから

作曲 神谷俊一郎 構成 大橋亮介

イメージは 農と業

日本人としての 生きる本質や原点に立ち返りたい

今まで当たり前のように感じていた
太陽への恩恵に感謝し

豊作を願い 祈り唄であり
踊りであり 曲である

第一幕

某年、空は悪い雲に覆われ充分な日照りがなく、必要な雨も降らず作物が育たない。多くの農は苦しい生活を耐え忍び、ただ静かに祈る他なかった

突然奪われた日本。目に見えない未知が急速に拡大していくことへの恐れ。一気に移ろう世界に、大きな不安を抱える。どこへも行かない。

第二幕

翌年、願いが通じたか、天候に恵まれた。木立も美しく、作物は順調に芽を伸ばし花を咲かせようとしている。

新しい日常を少しずつ受け入れ、取り入れ、一歩を踏み出す。

ところが再び紅色の雲に覆われる。幾日も夜のように暗い昼間を繰り返しながら過ぎ続けたある日
雲から射す眩い希望の光が...

事業とは度を超えて繰り返す。これを受け入れ、対抗策を講じる。歴史が証明している通り、人の営みはこうして紡がれていく。新しい夜はないのだ...

第三幕

太陽の光を浴びて花はやがて実となり、これまでにないほどの豊作となった。農は大いに喜び感謝の気持ちを音楽と舞で捧げた。

この試練を乗り越えた先。新しい未来はきっとかつての日常以上に、華々しいものとなるだろう。この期間に得た大切なものや思いは人との繋がりをより強固にし、より良い未来を築くための礎となるに違いない。

お客様へのお願い

- ・マスクの常時着用をお願いします。
- ・場内（客席・ロビー）での対面の会話、接触、ご飲食などはお控えください。
- ・咳やくしゃみをされる際は、マスクやハンカチ、上着の袖などで口と鼻を覆う『咳エチケット』にご協力をお願いします。
- ・入退場、休憩の際には他のお客様と距離の確保をお願いします。
- ・スタッフもマスク・手袋等を着用し対応させていただきます。
- ・お知り合いの方も含め、楽屋訪問や出待ち等はお控えください。

場内の換気設備について

文芸セナリヨ内は、常時強制換気されています。
構造上、扉を閉めているほうが換気の効率が良い為、扉を閉めることのご理解とご協力をお願いいたします。

ご記入いただいた緊急連絡先について

万が一新型コロナウイルスに感染された方がご来場された場合には、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供させていただきます。
ご記入いただいた情報は新型コロナウイルス感染者が確認された場合
にのみ使用し、他の目的では使用いたしません。

総括・所感

コロナ渦の中、190名ものお客様に来ていただき、初めての交流コンサートは大変盛り上がるイベントとなった。来場者様には、受付時に体温測定や連絡先の記入の協力をしてもらい、感染症対策の用紙の配布、会場の消毒作業を出演者で行ったりと、出来る限りの感染症対策を行った。

滋賀と愛知のチームの合同演奏は感染症対策の為に、急遽中止としたが、今後の和太鼓を通じた交流のきっかけとなるイベントにもなった。

出演者は皆、2020年は演奏の機会が無い状況で、コンサート開催・出演が大きな目標となっていた事を聞き、主催者としては大変意義のあるイベントだったと思える。

今後もコロナと付き合いながら、和太鼓を通じた繋がりを多く作っていきたいと思う。

尚、配信目的で用意したビデオカメラは固定で2台設置。編集を自身で行って配信予定だったが、映像データ容量が大きすぎる為PCが動かず編集不可。画質も期待以上のものではなかった。

それも踏まえて、今後の配信はプロに依頼するべきである。